

校長室だより

No. 46

平成31年3月20日(水)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよしかず  
加藤嘉一

## 今後も厳しく御講評を そして子供たちの進むべき道を共創して

職員室のある先生の机の上を、ふと見ると、何本かの土筆がのっていました。「あ、これは子供が誰よりも早く土筆を見つけたことがうれしくて、先生の所へ持ってきたのだな」と思いました。わたしたち大人より子供の方が、自然の変化にいち早く気が付き、楽しんでいることに感動しました。次の朝に「では、もしかしてあの秘密の場所に出てるのかな」と自分も好奇心を刺激され、赴任した年に子供に教えてもらった秘密の場所に確かめに行きました。校内でいつも見られるのはそこだけです。(どこかは内緒です) やっぱり生えていました。まだまだ青さを残しているその土筆には、伸びゆく芽の強さとエネルギーを感じました。今年も一年の終わりと、新たな新年度の始まりに向け、季節は着々と進んでいます。



今年も一年、保護者の皆さん、そして地域の皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。この「校長室だより」は、「学校だより」としてではなく、学校教育に対する自分の考えや願いを皆さんにお伝えし、御理解いただくためのツールとして今年も発行させていただきました。

今年の重点は、子供の「振り返り」を大切にすることでした。この「校長室だより」についても振り返ってみました。次の2点に思いが至りました。

- ① 載せる話題に対して、保護者や地域の声と交流する機会をもつとよかったのではないか
- ② もう少し違った豊富な話題を載せるべきではなかったか

今年は特に2学期末から、変革の時期にある教育の世界について、来年度本校の教育活動をどうするか、こちらで議論し考えた方向や計画を皆さんに発信してきたと思います。しかし、わたしの考えや願い中心の紙面であり、喫緊の課題や学校経営に関して、皆さんのお考えと交流する紙面づくりもよかったのではないかと思います。地域全体で子供の教育を共創すべきだと思うのです。

2つ目は、以前地域の教員OBの方に御示唆いただいた観点からです。何を御示唆いただけたかという、「(お便りは) 読んでもらえるようにせにゃいかんでな。うちの校長さんはどんな人かみんな知りたい」これに応えられている紙面になりえたかという反省です。皆さんの記憶に残る紙面や関心と、わたしの伝え

たいこととは、違うときがあります。振り返ると、紙面の話題が狭いものであり、わたしの人としての幅の狭さがあるなど感じるのです。わたし自身が新たな自分を創り続け、研鑽しなければと感じます。

「校長室だより読んでるよ」「よく書くね」保護者や地域の方々のこうした言葉は、わたしに元気をくださいました。温かい保護者や地域の方に恵まれ、本当に幸せだと思います。1年間ありがとうございました。今後も厳しく御講評を。そして子供たちの進むべき道を共創していきましょう。

- ◎十分な取り組みと成果
- 概ね成果あり
- △取り組み・成果に課題あり

### 【本年度の重点項目の振り返り（自己評価）】 ア べんきょうがだいすきな子を育てる

- えんぴつの持ち方検定 ◎算数「九九」等の検定 ○全国学力・学習状況調査の結果分析
- △汎用的知識及び技能の研究 △金曜朝の学習タイム一新（ちゅうナビタイム）
- △お昼の放送の工夫 ◎English Street 発展的運用 ○学習・食事の姿勢
- 問題解決的な授業 ○「振り返り」を視点にした授業研究 ○単元構想
- 行事後「振り返り」 ◎スーパーサイエンススクール推進事業 ○自由研究相談会
- 話し合いの充実 △見方や考え方、感じ方の研究 ○読書習慣のための工夫
- 聞き方の指導 ◎保健学習「心の健康」 ○朝の会・集会等でのスピーチ活動
- ◎教職員・ボランティア・児童による読み聞かせ

### イ うんどうがだいすきな子を育てる

- 体カテストの分析と対策 ◎授業研究 ○体育祭学年演技・競技の研究
- 子供全員参加の体育祭テーマづくり ○高学年水泳25m突破チャレンジ（プール開放利用）
- ◎教具の工夫 ○体育・保健委員会活動 ○遊具の整備 ○集会の時間の確保
- △チャレンジコーナーの工夫 ◎体を動かす楽しさを伝える機会作り
- 竹馬、一輪車特技披露・整備 ○かけあしカードの工夫 ○クラブ活動での工夫
- 縄跳び検定・チャンピオンの工夫（ペア学級での練習会）

### ウ ちゅうぶがだいすきな子を育てる

- △教科横断的学習のカリキュラム作り ○地域副読本「なのはな」改訂版の活用
- 悠紀の里利用 ○学区の昔のくらしの学習 ○学区の福祉に関わる学習
- 学区の未来を考える・防災 ○昔遊び ◎ゲストティーチャーの活用
- ちゅらぼの充実 ◎おやゼミの充実 ○まちたんけんの充実 ○集会の確保
- 田植え・稲刈り・苗（さつまいも等）植え・収穫祭等の工夫 ○花育・FBC
- ◎ペア活動 ○掲示による足跡作り ○縦割り交流 ○保小中交流の充実
- △子供の発想を生かした集会・放送の時間

### エ 多忙化解消にかかる業務改善

- 在校時間の自己管理、管理職による管理・指導
- △業務の平準化 △部活動指導の当番制、指導日数の限度、負担軽減化